

FirstGlobal メッセージ

siesta

2017.3月号 vol.166

発行元：〒540-0012

大阪府中央区谷町1-6-4

天満橋八千代ビル10階

(株)ファーストグローバルコンサルティング

代表取締役

戦略人事コンサルタント 品川典久

TEL 06-6910-3007 FAX 06-6910-3008

Email shinagawa@1gc.jp

URL <http://www.1gc.jp>

今月のトピックス

介護業界のAI

AI（人工知能）の活用が様々な分野で広まるであろうと言われ、現実には広がりつつあります。それは労働集約的な業種と言われた介護業界も例外ではないようです。業界大手のセントケア・ホールディングはAIで介護サービス計画（ケアプラン）を自動作成する研究を推進中とのこと。過去に介護サービスを受けた1,000人以上の体調などのデータと各高齢者向けに実際に作成したプランをAIに学習させ、AIが各高齢者に合ったサービスを選び、最適なプランを自動で作りに上げていくそうです。これまでは「人」でしかできない、といった仕事はどんどん減っていくのでしょうか。こういった流れに沿って、この規模の施設には0人以上のケアマネジャーを、といった人員基準も見直されることになるようです。こういうことが進めば、スタッフの作業時間の短縮と質の向上が大幅に見込まれるでしょう。もっと技術革新が進めば、今介護業界は深刻な人手不足状態ですが、逆に雇用環境は改善されていくでしょう。ただ「ケアマネジャー」などの資格の値打ちも明らかに変わってきます。実際、小生も身内でケアマネジャーさんにお世話にもなっていますし、クライアント先の介護事業者のケアマネさんも存じ上げますが、サービス提供の質のバラツキは正直感じます。ヘルパーさんもしかりです。「人」関係のお仕事をさせていただいている手前、もっと教育してほしいと感じることもしばしばですが、限界もあるでしょう。介護業界のAI化への革新は、サービスの質のバラツキがなくなり、均一化が図られるでしょう。これは利用者家族にとってもいいことですし、雇用する側も生産性が上がり、人件費にも影響を与えることとなります。雇用数も減っていき、人に関する問題がどんどん減って弊社のお仕事も減っていくのではないかと。ただ、おもしろいことに人がどんどん減っていても、皆さんのお悩みや問題はなくなるんじゃないんですね、むしろ増えていくと思います。しかし、これからは「いまどきの若い子」との、ではなく「AIとの上手な付き合い方」などの勉強はしていかなければなりません。

< next >

今年はこちら数年の中でも特に寒いですね。何年もビジネスコートを着ていませんでしたが、今年は引っ張り出しました。

皆様、お風邪など召されぬように。